

令和元年度 草の根文化無償資金協力 「室内管弦楽団楽器整備計画」

署名式の実施

令和2年2月26日、日本の草の根文化無償資金協力の枠組によるアルメニア国立室内管弦楽団に対する楽器整備計画（贈与金額：90,889米ドル（9,997,790円））の署名式がエレバン市のアルメニア教育・科学・文化・スポーツ省において実施されました。

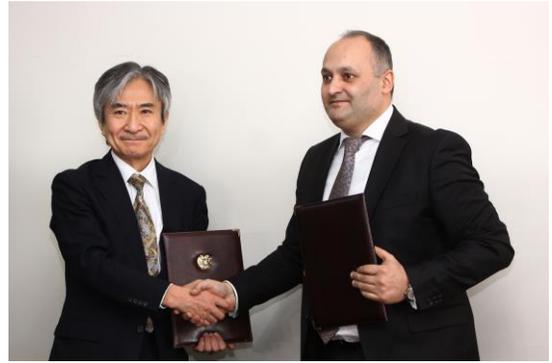
本署名式では、山田在アルメニア日本国大使と被供与団体である室内音楽国立センターのナザリャン監督が贈与契約に署名しました。同署名式にはフズマリャン教育・科学・文化・スポーツ省次官他が出席しました。

同計画は、楽器の老朽化のために演奏活動に支障をきたしているアルメニア国立室内管弦楽団に対し、グランドピアノ、クラビノーバ、打楽器、音響システム等の必要な楽器・機材（全てヤマハ製）を整備することで、同国社会に優れた音楽を広く提供し、音楽文化の更なる活性化を目指すものです。

これにより、国立室内管弦楽団員関係者32名及び当国で公演を行う国内外のピアノ演奏家や室内交響楽団に裨益するとともに、我が国の優れた楽器製造技術と同国の円熟したクラシック音楽文化をアルメニア国内はもとより全世界に向けて発信することが可能となることが期待されます。



贈与契約に署名する山田大使と室内音楽国立センター・ナザリャン監督



握手する山田大使と室内音楽国立センター・ナザリャン監督



握手する山田大使とフズマリャン教育・科学・文化・スポーツ省次官



フズマリャン教育・科学・文化・スポーツ省次官による歓迎の挨拶



祝辞を述べる山田大使



謝辞を述べるナザリャン監督